

## I-LISS Japan Chapter(国際図書館情報学会日本支部)2022 年度 総会 議事録

1. 日時: 2022 年 12 月 10 日 (土) 10: 00~12: 00
2. 場所: 相愛大学南港学舎 3 号館 460 教室
3. 参加者: 15 名 (会場 13 名 Zoom2 名), 委任状: 14 名, 合計 29 名

### 議事の経過の概要及び議決の結果

前川和子副会長が司会となり, 中村恵信事務局長からの出席者, 委任状提出者報告を受け, 本日の総会は国際図書館情報学会日本支部規約にもとづき, 有効に成立していることが宣言された。

### 議長選出

大城善盛会長補佐が議長に選出された。

### 1. 一般報告

中村事務局長から, 次のとおり報告があった。

#### ① 会員名簿 (別途配布)

2022 年 12 月 10 日現在の会員名簿について報告があった。

### 2. 第 1 号議案 (2022 年度 活動報告)

中村事務局長から, 次のとおり報告があった。

#### ① 総会・研究大会の開催

本日 (12 月 10 日), 2022 年度 I-LISS Japan Chapter の総会・研究大会が行われることの報告があった。

#### ② 研究会の開催報告

図書館を学ぶ相互講座 2022 年度第 4 回・日本図書館研究会比較図書館情報学研究グループ・図書館サービス研究グループ 2022 年 7 月研究例会との共催で, 次のとおり研究会が行われたことの報告があった。

**日時:** 2022 年 7 月 23 日 (土) 10:00~12:00

**場所:** 大阪府立中之島図書館別館 2 階

**発表者:** 孫 誌銜 (大手前大学) 「近年の韓国図書館サービス活性化を支える国家法制の整備」

#### ③ I-LISS 国際大会 (インド) 参加報告

2022 年 10 月 13 日~14 日に開催された I-LISS 国際大会 「6th I-LISS International Conference 2022 on “Revitalizing the Libraries to the Android Society”」に, 14 日に Zoom で出席し, 日本から次のとおり発表があったことの報告があった。

**発表テーマ:** An Analysis of S. R. Ranganathan’s Influence upon Libraries in Japan

**発表者:** 志保田務, 大城善盛, 前川和子, 中村恵信, 藤間真

なお、この国際大会への発表参加費 200 ドルに送金については、2022 年 11 月 13 日 (日) に開催された役員会において承認された。日程的な事情から、事後承諾となったことについて、今後は事前に承諾を理事会等で諮ることの報告があった。

④ 臨時理事会の開催 (新入会員の入会について)

2022 年 5 月 18 日 (水) に臨時理事会がメールで開催され、新入会員の入会について審議し、承認されたことの報告があった。

⑤ I-LISS 本部への年会費送金

I-LISS 日本支部として、2020 年度、2021 年度、2022 年度における I-LISS 本部への年会費 (合計 252 ドル) がこれまで未払いであったことから、この 3 年分まとめて 2022 年 8 月 26 日 (金) にインド本部に外国送金したことの報告があった。

⑥ 拡大理事会の開催

2022 年 8 月 27 日 (土) の図書館を学ぶ相互講座終了後に拡大理事会が行われたことの報告があった (場所: 上方御堂)。

⑦ I-LISS 国際大会 (韓国) 参加報告

10 月 21 日～22 日に開催された I-LISS 国際大会「The 5th international Library and Information Science Society International Conference: The Era of Post-pandemic: Data Curation and Literacy」が、慶北大学校 KNU Humanities Korea Hall B102 で行われ、日本から次のとおり発表があったことの報告があった。

**発表テーマ:** A Study on Acceptance and adaption of S.R. Ranganathan theory in Japan

**発表者:** 志保田務 (Zoom), 孫誌銜 (現地での発表), 山田美雪

⑧ 役員会の開催 (I-LISS Japan Chapter 総会・研究大会の検討)

2022 年 11 月 13 日 (日) に I-LISS 日本支部役員会が行われ (場所: 志保田務上本町自宅), 12 月 10 日 (土) に相愛大学で開催予定の研究大会プログラム案・総会の議案書案を検討した。また、次年度の I-LISS の国際大会の開催はタイで行われることが報告され、日本支部での開催時期について検討した。その結果、大阪万博も終了して落ち着いた 2026 年度以降とする方向性が確認され、I-LISS 国際会議において打診することになった。詳細については、総会の第 3 号議案で報告される。

⑨ I-LISS 国際会議 (オンライン参加) 報告

11 月 19 日 (土) に開催された「The 2nd Annual General Body Meeting of the International Library and Information Science Society will be held on Saturday 19th November 2022 at 2.00 pm (IST) at Head Quarters Office, Central Library, SRM Institute of Science and Technology, Kancheepuram, Tamil, Nadu, India (through Google Meet)」に日本時間の午後 5 時頃に、志保田務会長、前川和子副会長、岡田大輔委員の 3 名がオンラインで参加し、I-LISS 国際大会の日本開催時期の希望について打診した結果、了承されたとの報告があった。

⑩ 学会誌の発行

学会誌が下記のとおり発行されたことの報告があった。

- Journal of I-LISS Japan Vo1.4 , No2 (March 2022)

- Journal of I-LISS Japan Vo1.5 , No1 (September 2022) 本日配布

なお、投稿料について志保田務編集委員長から補足説明があり、現在は投稿料について徴収していないことから、会員からの積極的な投稿の依頼がなされた。

### 3. 第2号議案(2022年度会計報告)

#### ① 会計報告(別紙配布)

中村恵信事務局長から2022年度の会計報告があり、家禰淳一監事から、会計報告は適切に処理されている旨、報告があった。

### 4. 第3号議案(日本におけるI-LISS国際大会開催について)

志保田務会長から、次回のI-LISS国際大会(The 7th I-LISS 2023 International Conference)はタイで開催されることの説明があった。続いて、日本でのI-LISS国際大会の開催時期について、日本支部役員会での検討およびI-LISS国際会議への打診結果をもとに、大阪万博が開催される2026年度以降に日本での開催を検討することが説明され、審議の結果、異議なく承認された。

### 5. 第4号議案(特別会員制度・会長代行・再選可など)

村上幸二委員から、特別会員の制度を設けることの説明があり、これについては規約の改正を伴うことから、併せて規約の改正案(別紙配布)も示された。続いて、日本支部の会長代行を設けることや再選について、総会での承認を要するとの考えから議案としてあげていることの説明があった。

このことについて志保田務会長から、多大な基金を提供していただいている面地豊氏を特別会員として迎えることについて付言があり、規約の改正案も含めて異議なく承認された。続いて、I-LISS本部に日本支部から副会長を選出できること、そしてこれは2年ごとに交代できることや大城善盛会長代行の推薦のことが説明された。これに関連して、I-LISS日本支部会長がI-LISS本部副会長になること等を規約に定めていくことの見解もあったが、当面は現在の体制で進める方向性が確認された。

### 6. その他

大城善盛副会長から、日本からI-LISS国際大会に参加し、研究発表を行うことはJapan Chapterとしての責任であることをふまえ、参加に伴う費用は個人ではなく日本支部として支払うことについて提案があり、異議なく承認された。

以上